

稲わら及び籾殻を活用した土木資材（法面緑化資材）について

つがる市において発生した稲わら及び籾殻を、当社がかねてより、開発・製造・販売している生育促進型植生資材「フルボシリーズ」の基盤材の一部として使用し、生育等の有効性を評価。

焼却される籾殻等が減ることで、煙による健康への影響を減らすとともに、資源を有効活用することで循環型社会の発展に貢献し、地域の抱える課題を解決していきます。

【フルボストロー®】



【フルボマルチ®】



【関連製品】 生育促進型植生資材（環境品）「フルボシリーズ」

<https://www.maedakosen.jp/products/546/>

用途：斜面、法面等の早期緑化、地盤の安定化



【生産拠点】

- ・ 福井県坂井市
- ・ 北海道千歳市（グループ会社の未来のアグリ株式会社にて生産）

前田工織株式会社

●1972年の設立以来、インフラ（社会資本）の整備・維持に携わる会社として、土木資材の製造・販売ならびに各種繊維を原料とした産業資材および不織布の製造・加工・販売を行うことで業容を拡大。

●「ジオシンセティックス」の総合企業として、地域の皆様の安心・安全で豊かな社会づくりや、より災害に強い国土づくりに貢献しています。

●本社：東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A 館 12F／福井県坂井市春江町沖布目 38-3

●代表者：代表取締役社長 前田 尚宏